

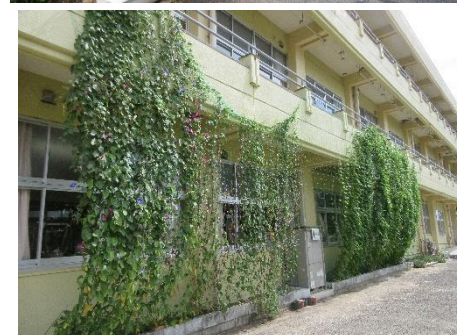


さしっ子便り

唐津市立佐志小学校
学校だより 第9号
令和8年9月1日(火)
文責:校長 平山美代子

学校教育目標 「わたしらしく あなたらしく 輝くさしっ子」～気づき・考え・実行する子どもの育成～

8月の学校園



子どもたちが植えたアサガオとゴーヤが見事な緑のカーテンに成長し、日差しをさえぎってくれています。

「あかあかと ^ひ日はつれなくも ^{あき かぜ}秋の風」 ^{まつおばしょう}松尾芭蕉

立秋も過ぎていますが、照り付ける日ざしは厳しいです。歴史的な酷暑ですが、耳を澄ますと、夏の終わりを告げるツクツクボウシが鳴いています。

今年の夏も地震や大雨、各地で甚大な災害が起こりました。被災された方に心よりお見舞いを申し上げます。今も復興に向けた作業が続けられています。支援できることは限られていますが、微力でもできることをやっていきたいと思って日々を過ごしています。

〈保護者・地域の皆様へ〉

皆様の見守りとご指導のおかげで、大きな事故もなく子どもたちは元気に過ごすことができました。心から感謝申し上げます。子どもたちが学校に帰ってきたので、校舎全体に活気と笑い声があふれています。

夏休み最終週には、個人懇談をお願いしました。家庭と学校が連携して、子どもたち、一人ひとりの成長を促していきたいと思います。変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

〈2学期始業式の話〉

一つのことを長く 継続してとirkんでみよう

みなさんは、一つのことを長く継続して取り組んでいることがありますか。大人の方であれば、長くやり続けられていることがあると思います。

始業式では、カー用品チェーン大手「イエローハット」創業者の^{かぎやまひでぶろう}鍵山秀三郎さんのお話をしました。就職難の仕事が選べなかった時代、入社した自動車関係の会社は、社員のお客様に対する言葉遣いや態度が荒々しくあまりよくなかったそうです。「会社の悪しき習慣を変えたい」という強い思いで、誰よりも朝早く起きて出社し、一人で黙々と掃除を始めました。たばこの吸い殻、ごみを拾い、店の裏にある油まみれの機械も丁寧にふきあげました。このことが会社の先輩からのいじめの対象になり辛い思いもされました。しかし、自分は正しいことをやっている！という思いでひるまず先輩から何を言われてもやり続けたのです。3年間、掃除を続けると、環境がよくなり、次第にお客さんが増え、店の評判はあがり、売り上げもアップしました。著名な芸能人も来られるようになったそうです。掃除には人を呼び寄せる不思議な力があると確信し、それ以降も、やり続けた結果、手伝う社員がでてきたり、自分から掃除を始めたりする社員も増え、会社の環境がどんどんよくなったと言います。誰もやらなかったことをひたすら、だれにでも真似のできないくらい丁寧にやり続けたことで会社が変わったのです。そして、今の会社を創立するに至った人物です。「掃除の神」とも称されています。

2学期は長いです。「小さなことでもいいので、1つのことを長く根気強く続けてみよう」と話をしました。

9月行事予定

- 1(火) 始業式、教科書配布
委員会活動⑥
- 3(木) スキルタイム (算)
- 7(月) 生活満点週間 (~5日)
心のアンケート週間 (~5日)
- 8(火) スキルタイム (国)、全校 14:40 下校
- 10(木) ALT 来校、朝掃除
全校 14:40 下校
- 11(金) さし人集会、民生児童委員さん学校訪問
全校 14:40 下校
- 14(月) スクールカウンセラー来校
- 15(火) スキルタイム (国)
- 16(水) しろうおタイム
- 17(木) ALT 来校、スキルタイム (算)
スクールソーシャルワーカー来校
佐志中より職場体験
- 18(金) 佐志中より職場体験、1年生親子レク
- 19(土) 佐志食堂
- 24(木) ALT 来校、スクールカウンセラー来校
- 25(金) 1~4年 バス旅行
- 27(日) PTA除草作業(7:30~9:00)
- 28(月) 代表委員会⑥
人権教室【1年②、3年③、4年④】
3年総合講師招聘②
- 30(水) ボール運動教室【1年】

8/26 PTA・児童による学校ボランティア活動 トイレ清掃、給食エフロン補修作業 ありがとうございました！



児童、保護者あわせて30名程集まって、およそ2時間の作業をしていただきました。子どもだけでは手の届かない気になっていた箇所がきれいになり、安心して二学期を迎えることができました。暑い中汗だくになっての作業に感謝いたします。ありがとうございました。

「PTA除草作業」—ご協力をお願いします— 期日：9月27日(日) 7:30~9:00

案内を配布いたします。運動会前の除草作業ですので、ご協力をよろしくお願いいたします。

7/14 「情報モラル講話」 今回の講話は保護者の方にも子どもと一緒に聞いていただきました。保護者の立場として参考になると思いましたので、感想を紹介させていただきます。

◆今日の講話で1番驚いたのはゲームやインターネットで大人になり始める小3~思春期で、うつや心の病気になることです。今、スマホは持たせていませんが親の物を貸すことがありました。なんとなく時間を決めてアラームがなったら返すという漠然としたルールで遊ばせていました。最近ゲームに熱中して「あと少し」と言われ、「あと少しね」と子供に甘く使わせていたところがありました。今日の講話を聞いて、自分のしていることがどんなに危険なことか、とても反省しました。子供の脳は未熟で自分ではやめられないことを肝に銘じ、ゲームをする時はルールを作り、時間と場所を守らせ、罰もつくり子供を守ろうと思いました。「ルールがあなたを守ります」この度は貴重なお話をありがとうございました。

◆今の時代、子供に対して携帯やゲームを持たせない、使わせないということは皆無なので、SNSの正しい使い方や怖さを指導していただき、親としては有難く思いました。小中学生はまだまだ判断力が未熟なので、SNSの被害者加害者にもなり得るため、親として家庭でのルールをしっかりと決め、日頃から子供とのコミュニケーションやちょっとした変化に気をつけていかねばならないと感じました。

◆今回、講話を聴くことができ、とても良かったです。子供にもちゃんと伝わっているか、帰ってから話すと、プライベートゾーンの写真を撮ったりしないと言いました。私も児童ポルノとかよく知らなかったので参加して良かったです。特にルールを決める、家で決めているけど、時間の使い方は大切ですね。確かにその使い方をしっかり身に付けることで立派な大人になるのだと、改めて勉強になりました。我が家でもルールを見直して、立派な大人になれるようにと思っています。